

Working together to translate words into *action*:

NCD PREVENTION, TREATMENT AND CARE

73rd United Nations General Assembly – Side Event

2018年10月1日

非感染性疾患（NCD）に関する第3回国連ハイレベル会合に至るまでの間、Access Acceleratedと国際製薬団体連合会（IFPMA）により、国連総会のサイドイベント「有言実行へ向けての共働：NCDの予防および治療（Working Together to Translate Words into Action: NCD Prevention, Treatment and Care）」に、パートナー及びステークホルダーが召集されました。9月25日にニューヨーク市のハーバードクラブで開催され、講演者達はAccess Acceleratedの活動初期からの中心国の一つであるケニアの進展について話し合い、世界各地および現地のNCDの優先事項に関する決定的で持続可能な取り組みを続けることを再確認しました。

ブルキナファソ首相のAdjoavi Sika Kaboré閣下夫人およびNCDに関する世界保健機関（WHO）ハイレベル委員会共同委員長を務めるDr. Sania Nishtarによる基調講演の後、本イベントの2人のパネリストが以下のテーマについて言及しました。

- **NCDを効果的に対処するために低・中所得国の医療制度を根本的に変える必要性。** 演者は、主に感染症に焦点を当てた世界各地と現地のシステムに、NCDを統合するという課題について講演しました。その中で、サイロ化（孤立）した資金調達システムを打ち壊し、プライマリーケアレベルで新たな機能を構築する必要性を投げかけました。これらの課題はありますが、新規または既存のリソースを活用してNCDに対抗する機会があります。たとえば、最近、ケニアの保健省は、結核・糖尿病の共同プログラムやモバイル技術を利用して個人とつながることを可能とした新たな業界パートナーであるNgao ya Afyaに成功例を見出しました。



From left to right: Justine Hibbert, Roche; H.E. Madame Adjoavi Sika Kaboré, First Lady of Burkina Faso; James Pfitzer, Access Accelerated; and Dr. Eva Njenga, NCD Alliance Kenya.

- **NCD患者（PLWNCD）および各国政府の人々に活力を与え、持続可能なNCDに現地主体のソリューションを共働して作成する必要性。** 市民社会が本イベントの主要参加者であり、鎌状赤血球患者支援団体のLea Kilengaが、NCD患者を活動の中心におき、活力を与え、患者としてだけでなく、市民としての彼らのニーズ全体を理解することを熱く語りました。3月にAccess Acceleratedがナイロビで開催した会議で、NCD AllianceケニアのDr. Eva Njengaは、NCDの支援団体、政府、バイオ医薬品業界、その他の主要ステークホルダーが同じ目標を持ち、邁進することの重要性を説きました。



From left to right: Dr. Sania Nishtar, Co-Chair of the WHO High-Level Commission on NCDs, and H.E. Madame Adjoavi Sika Kaboré, First Lady of Burkina Faso.

- **世界中からより多くの人々をNCDに関する活動に動員する必要性と、この人員確保を成し遂げるための官民のパートナーシップとしてのAccess Acceleratedの仲介的な役割。** 持続可能な開発目標（SDG）3.4への進展は世界的に減速しておりパネリストはより広範かつ局所的な措置およびNCDに対する説明責任を求めています。注目すべきこととして、Dr. NishtarはAccess Acceleratedがより多くの動員のための仲介役としてどのように機能し、世界銀行のような重要なパートナーを集めて、NCDをグローバルおよびローカルレベルでの投資の優先事項にするかを強調しました。



From left to right: Dr. Eva Njenga, NCD Alliance Kenya; James Pfitzer, Access Accelerated; Her Royal Highness Princess Dina Miredi; Laura Solia Shillaby, UICC; and Shiule Ghosh, Journalist and event moderator.

また、Access Acceleratedの主要なパートナーである2団体が、彼らの活動における最近の進歩を強調し、イベントへさらに貢献したことを伝えました。NCD医薬品および製品へのアクセスを支援しているPATH Coalitionは、国家レベルの取り組みに焦点を当てたテクニカル・セッションを開催し、分裂を減らし、サプライチェーンを強化し、NCDリスクの要因を減らす方針を策定しました。また、世界心臓連合（WHF）が、欧州保健委員会（EU Commissioner for Health）のDr. Vytenis Andriukaitisおよびジャマイカ保健省のDr. Christopher Tuftonと共同して、循環器健康に関する白書（White Paper on Circulatory Health）を発表しました。

全体として、ハイレベル会合でIFPMAの代表者Martin Bernhardが述べたように、Access Acceleratedとバイオ医薬品業界は、世界的な確約を実践的な行動に変え、革新的な官民のパートナーシップを構築し、持続可能なソリューションを共同して構築することで人々の健康を促進する準備を完了しました。このイベントでは、パートナーおよびステークホルダーが抱えている以下の課題について議論していきます。

1. 世界レベル、そして現地レベルで、NCDの革新的な統合ソリューションを求め続けること。
2. ケニアや他の低中所得国（LMIC）で、NCDの人々への取り組みを徹底的に行うこと。
3. 世界中のNCDに関する活動および人員の確保を促す声となること。

ハイレベル会合の成果声明（Outcomes Declaration）の発表後、Access Acceleratedは、現地のステークホルダーと国際保健社会のニーズおよび懸念事項への対応方法に関する正式な報告書を発行します。



From left to right: The Honorable Dr. Christopher Tufton, Minister of Health, Jamaica; and Greg Perry, IFPMA

本イベントで洞察に満ちた議論を展開した講演者の一覧表は次のとおりです。

- Adjoavi Sika Kaboré閣下、ブルキナファソ共和国首相夫人
- Dr. Sania Nishtar、NCDに関するWHOハイレベル委員会、共同委員長
- Greg Perry、IFPMA副総裁
- Dr. Kibachio Joseph Muiruri Mwangi、ケニア保健省、NCD部長
- Dr. Joseph Lubega、グローバル・ホープ（Global Hematology Oncology Pediatric Excellence: HOPE）
- Dr. Githinji Gitahi、Amref Health Africa、グローバルCEO
- Dr. Eva Njenga、NCD Allianceケニア、委員長
- Lea Kilenga、Sexy Sickle Cell創設者、支援者兼起業家
- Dr. Catherine Karekezi、ケニア糖尿病管理・情報センター（Kenya Diabetes Management and Information Centre）、医療ディレクター
- Dr. Edward Omete、M-TIBA Platform、PharmAccess Foundation
- James Pfitzer、Access Accelerated、ディレクター
- Shiule Ghosh、ジャーナリスト兼イベント司会者

キャンペーン予定

世界がん会議（World Cancer Congress）

10月1日～4日：マレーシア、クアラルンプール

世界がん会議では、参加者の国家、地域および国際的な規模での行動力と影響力を強めることを目指しており、がん予防、診断、治療およびケアといった成果を挙げている最新の参入分野を特色とした多分野のプログラムを提供しています。

10月2日（17時～18時半、会議室3にて）、Access Acceleratedは、シティ・キャンサー・チャレンジ（City Cancer Challenge: C/CAN）プログラムとの共同イベントである「医療制度を強化する官公のパートナーシップの変革（Transforming public-private partnerships to strengthen health systems）」を開催します。 講演者は、人命を救う持続可能なソリューションを計画し実行する市への支援を行うために、シティ・キャンサー・チャレンジのプロセスを通じて、Access AcceleratedとC/CANが、国や地域、世界各地のパートナーの多様で幅広い専門知識やリソース、能力を利用して、どのように患者中心のアプローチを行うことができるのかお話しします。

ハッシュタグ（#CityCancerChallenge）を使ってメッセージ履歴を読みましょう。

世界がん会議のすべてのプログラムは[こちらからご覧いただけます](#)。その他の主要な議題は以下のとおりです。

- リソースギャップを埋める（Bridging the Resource Gap）LMICの新しいがん治療への資金提供を募る（Attracting New Financing to Cancer Care in LMICs）：10月2日、火曜日、14時20分～15時20分、会議室T5-14
- City Health Financing Labに関するシティ・キャンサー・チャレンジのパートナーの要約説明（City Cancer Challenge Partners Briefing on the City Health Financing Lab）：10月3日、水曜日、12時～13時、UICCメンバー・ミーティングルーム、グローバル・ヴィレッジ（Global Village）
- クオリティ・キャンサー・ケア（Quality Cancer Care）への公平なアクセスの提供（Delivering Equitable Access to Quality Cancer Care）：現地支援者の意識的な変化（Local Champions Driving Change）：10月4日、木曜日、15時～16時半、会議室304

お問い合わせ

ご質問などがございましたら当社のAccessAccelerated@webershandwick.com宛にお問い合わせください。NCDの改善に挑む産業界の会話をフォローするには、Twitterアカウント [@NCDAccess](https://twitter.com/NCDAccess)または当社ウェブサイト www.accessaccelerated.org にアクセスしてください。